

「ぐんま5つのゼロ宣言条例」と 群馬の再エネ



2022年9月11日(日) | 10時～12時



共愛学園前橋国際大学短期大学部（旧明和学園短期大学）

前橋市昭和町3丁目7-27（群大病院向かい）

アクセス：前橋駅北口2番乗り場から、関越交通バス

「渋10～渋16・渋22・渋26」系統乗車、「群大病院入口」下車 徒歩5分

「渋18～渋22」系統乗車、「昭和町3丁目」下車 徒歩1分

駐車場はありますが、数が限られていますので、ぜひ公共交通でご来場ください。

路線バスはGoogleMapの乗換案内に対応していますので、ご活用ください。



講演1

『「ぐんま5つのゼロ宣言条例」を
読み解く』

平井優一弁護士

（群馬弁護士会

公害対策・環境保全委員会）

法律と条例ってどう違うの？ 条例って私達の生活とどんな関係があるの？
新条例「ぐんま5つのゼロ宣言条例」の“温室効果ガスゼロ”と“再エネ”の
部分について弁護士さんに教えてもらいましょう！

森林県群馬は再エネのポテンシャルが高いの？ 太陽光はどうあるべき？

バイオマスにも可能性があるの？

お隣長野県の最新事例を聞いて、群馬の可能性を考えましょう！



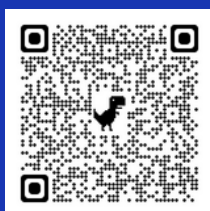
講演2

『再エネと地域との共生
脱炭素社会の地域戦略を考える』

茅野恒秀先生

（信州大学人文学部准教授）

申し込みフォーム



会場定員:50名／オンライン定員:50名 参加費無料・要申込

問合せ & 申込み先：MARUKONAGA@YAHOO.CO.JP

070-5572-9624(なが)

メールで申込の際は、①お名前、②お住まいの市町村、③連絡先電話番号、④メールアドレス、
⑤参加形式（会場対面ORオンライン）をお知らせください。

〈関連ワークショップも開催します。詳細は裏面をご覧ください〉

主催：群馬県環境アドバイザー連絡協議会 温暖化・エネルギー部会

本ワークショップは、JSPS科研費20K03237（気候変動地域マネージャー育成に向けた能力開発プログラムの開発）の助成を受けたものです。

群馬でできる効果的な 温暖化対策ロードマップ作り ワークショップ



2022年9月11日(日) | 13時～16時40分（予定）



共愛学園前橋国際大学短期大学部（旧明和学園短期大学）
前橋市昭和町3丁目7-27（群大病院向かい）



講師：歌川 学 氏

（国立研究開発法人産業技術総合研究所
安全科学研究部門持続可能システム評価
研究グループ 主任研究員）



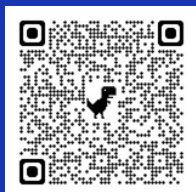
講師・進行：高橋 敬子 氏

（立教大学社会学部特定課題研究員
ESD研究所特任研究員）

群馬の気候変動による影響や対策の現状、群馬県の脱炭素・省エネ・再エネ対策全体の可能性、「気候変動と農業」や「気候変動と森林」をテーマとした国内や海外の先進的な温暖化対策事例について一緒に学びます。

その後、4つのステップで、群馬の温暖化対策ロードマップを作ります。地域の資源をいかし、地域が豊かになるためのロードマップを一緒に作りましょう！

申し込みフォーム



参加募集人数：20～25名程度

参加費無料・要申込

問合せ＆申込み先：MARUKONAGA@YAHOO.CO.JP

070-5572-9624(なが)

メールで申込の際は、①お名前、②お住まいの市町村、③連絡先電話番号、④メールアドレス、⑤希望グループ（森林分野OR農業分野）をお知らせください。